



安積山

郡山市立日和田小学校

学校便り No.39

令和4年9月27日

文責：校長 伊藤 孝行

5年生 那須甲子自然の家で精一杯の活動！

5年生の那須甲子青少年自然の家での活動は、台風14号の影響により日帰りで実施しました。

出発式で私が子どもたちに話したことは、「今日出来ることを精一杯楽しもう。」という言葉でした。



午前中の活動は、班で協力してカレーを作りご飯を炊くという「野外炊飯」です。

上の写真にもあるように、かまどに火をおこし、カレーは鍋で作りご飯は羽釜で炊くという、アナログそのものです。マッチを擦って火をつけ、新聞紙→細い木→太い薪と順を追って火を大きくしていくことや火加減を見ながら煮炊きすることなど、多くの子どものにとっては初めての体験でした。



力を合わせ出来上がったカレーとご飯は格別で、どの班からも「ものすごく美味しい」と歓声が上がっていました。

午後の活動は、自然の家の敷地内あるポストを

探して歩くスコアオリエンテーリングでした。これも班で協力しなければスコアを伸ばすことができません。そして最後は、班で手をつないでゴールです。



今回は、日帰りで活動でしたが、「今日出来ることを精一杯楽しむ中で、友だちと協力して活動プログラムを成し遂げる」ことができました。このことは、これからの5年生に大きな力となるものです。

福島県畳工業組合様から畳をいただきました。

福島県畳工業組合様は、例年9月24日「畳の日」に県内の小中学校に畳を寄贈されることを長くしております。今年度は、日和田小に10畳の畳をいただきました。



いただいた畳は、特別支援学級や学習室等に置いて子どもたちが腰を下ろしたり寝転んだりしてリラックスできるスペースとして活用していきたいと思います。

畳の搬入に際しては、6年生の陸上部の子どもたちの力を借りました。畳を運んでいた子どもたちは、井草の匂いに気づき「いい匂い」と言っていました。本当に新しい畳の匂いは、何とも言えず心休まるものがあります。

尚、今回の畳を作られたのは、日和田町の高橋畳店様でした。大切に使用させていただきます。